

## 『救急・集中治療』 投稿規定

●本誌は、救急医学および集中治療医学に関する論文(「原著」「症例報告」「速報」)で、他誌に未発表のもの、投稿中でないものを投稿の対象とします。

●原稿の採否は、本誌 Editorial Board 2名以上の査読により決定致します。

●採用された原稿は、原則として返却致しません。

●著者校正は、原則として1度行います。

●原稿は、オリジナル1部とコピー2部、計3部お送り下さい。

●投稿は無料ですが、規定枚数を超過の際は、刷上がり1頁につき、10,000円をご負担頂きます。

### ●原稿枚数について

原 著：本文400字(20字×20行)×24枚以内  
+和文抄録600字以内

症例報告：本文400字(20字×20行)×16枚以内

速 報：400字(20字×20行)×3枚以内

(上記枚数は、図・表・写真・文献を含んだ枚数です。

図・表・写真は、原稿1枚と換算して下さい。)

(いずれも Key words 3～5個を付けて下さい)

### ●表題について

表題は、なるべく論文の内容と結論をあらわすよう、具体的にして下さい(30字以内)。

(例：敗血症患者では脳血流が減少する。)

### ●図・表・写真について

1. 原則として、すべて日本語で表記して下さい。
2. 本文中ではなく、必ず別紙に1枚ずつ貼付して下さい。
3. 図はなるべく紙焼きした版下か清書したものとし、写真は手札サイズ以上のモノクロの紙焼きとします(カラー印刷を希望されるときは、ポジフィルムをお送り下さい。ただし投稿者の実費負担となります。)

### ●文献について

1. 主要なもの20題以内とし、本文中に肩番号を付した順に配列して下さい。
2. 著者4名以上の際は、～他、～et alとして下さい。
3. 誌名の略は、日本医学図書館協会編：日本医学雑誌略名表、および Index Medicus にしたがって下さい。

[例] 雑誌：Stock MC, Downs JB, Betts Rk et al :

Airway pressure release ventilation. Crit Care Med 15:462-465, 1987

上條吉人, 相馬一亥：偶発性低体温症：特集環境が怖い。救急・集中治療 13:1227-1234, 2001

書籍：Chang TMS : Experimental evaluation of artificial liver support. In "Liver Failure" ed Williams R. Churchill Livingstone, London, pp 191-206, 1986

岡元和文：呼吸・循環管理。"専門医のための麻酔科学レビュー 2001 —最新主要文献集—" 天羽敬祐監修。総合医学社, pp 243-247, 2001

### ●執筆について

1. 原稿用紙は、400字詰め横書き、ワードプロセッサの場合も **20字×20行**にてお願い致します。
2. 新かなづかいを用い、医学用語以外は常用漢字を使用して下さい。
3. 外国の人名・地名、薬品名は原語のまま用い、日本語化しているものは、カタカナを用いて下さい。
4. 度量衡の単位は、mm, cm, ml, dl, pg, mg, g, kg, N/10等として下さい。
5. 論文中、繰り返し用いられる語を略語にする際は、初出の時に完全用語にし、( )で以下略語を用いることを明記して下さい。

### ●倫理規定

投稿論文に関する研究段階においては、患者・被検者の人権、および動物愛護の面に十分配慮されたものであることが必要です。

### ●別刷について

1. 掲載の際は、別刷30部と掲載誌1部を無料進呈致します。
2. それ以上の別刷をご入用の際は、50部単位にて、校正時にお申し込み下さい(実費)。

### ●原稿送付先

〒101-0061 東京都千代田区三崎町1-1-4

総合医学社「救急・集中治療」編集部あて